

●「コミュニケーション力」を向上させることの大切さ

1. 青山学院大学・原監督「大切なのはコミュニケーション力とスマイル」（駅伝）
2. コミュニケーション力を磨く責任（学校を出れば、高校生も立派な成人・社会人）
「18歳成人制度」が法的に施工される…4月以降、3年生は全員、2年生も18歳の誕生日で、1年生もすぐに成人
3. 学ぶとは他人から影響を受けること（謙虚に受け入れる姿勢が大切）

●「コミュニケーション」とは何ですか？（答えは簡単。分かりすぎている）

1. コミュニケーションが上手くないとトラブルとなる。友人関係や仕事などに悪影響を与える。場合によっては戦争になることもある。
2. コミュニケーションとは、言葉や文字をとおして意思を伝えること

コミュニケーション（良好な人間関係・活動を高める・成果を実現）のポイント

(1) 話をする事…「話力」が必要（話力とは話の効果を高める力の事です）

①伝えたいことをより強く、②明確・正確に伝える。（文字だけの場合は要注意）誤解は、トラブルの大きな原因になります。

意識すること…①話の目的を意識して話す。②話の効果を予見して話す。③必要なことを、必要な時に、必要なだけ、必要な人に、必要な場で、必要な方法で話す（文字・LINE・メール等で伝える）こと

話し方も重要…①明るく、②元気よく、③早く話す。

※) 話の味はその人の味、言葉は話し手の心の温度として伝わります。（同じ表現でも「明るさ」の違いで、全く違う印象を与える）

(2) 話を聴く事…聴く力を養う（話を聞くことは難しい）

①感じよく聴く、②相手の真意を考えながら聴く、③反応を示す、④肯定的な受容と傾聴を心掛ける。

※) 相手の態度で話題を変えたり、話を短くしたりした経験はありませんか。

話し手は聴き手の態度・様子をよく見て話しています。聴く側の対応で話の内容が変わってしまうのです。このことも、誤解を生む大きな原因になります。

ほど良い距離感を保ちながらも、話し手の話す意欲を削がない努力が重要。

●まとめ

1. 良いコミュニケーションとは、一方的な努力ではなく、話し手と聴き手がポイントを理解したうえで、双方向的に対応すること。
2. コミュニケーションにとって重要な要素は、「好意的な人間関係づくり」
良好な人間関係の基に良いコミュニケーションが成立する。

3. 具体的に心掛けるべきこと…①相手に対して温かい関心を持つこと、②優しさを具体的に示すこと。（相手の価値を認め、物事を肯定的に捉える姿勢を意識し、心を開いて接することで、人間関係は前進する。たとえ、初対面の相手でも同じ）

◎結論として大切なことは、日頃より良好で好意的な人間関係づくりを実践すること。話しをする場面で、話し手も聴き手も「意識して話すこと、意識して聴くこと」です。

「相手を意識することを意識して」話したり、聴いたりすることで、お互いに相手の気持ちを見過ごすことなくコミュニケーションが取れます。「意識することを意識する」ことで、今まで見えなかったものが見えてくるはずです。

☆「刃物は肉を切り、言葉は心を切る。」（今後は、良いコミュニケーションを心掛けて）
「挨拶は相手のためにするもの。」（一番短いコミュニケーション。理解できましたか？）

コロナ対策を万全に考えながらも、高校生活を充実させていきましょう！

「相手を意識して、話し・聴き」を確認し、コミュニケーション力を高めて「熊商での、学校生活と人間関係」を豊かで成果・結果の向上が望める有意義なものにしていきましょう。